都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	地理歴史
科目	(Subject)	国際地理
学年・クラス	(Grade・Class)	1年IBコース
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	高等学校新地理総合（帝国書院）、新詳高等地図
校外学習	(Field trip)	なし

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【知　識　及　び　技　能】(Knowledge and Skills)

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)

地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)

地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted hours 配当時数
1学期 (1st semester)	人口問題 人口の変化を測る手法（出生率や死亡率、人口の自然増加率合計特殊出生率、平均寿命、乳児死亡率など）や人口ピラミッドについて理解する。 人口転換モデルと人口ピラミッドの関連について考察する。	地理の概念（DP地理の概念に基づく） 人口指標 人口構造 従属比率 人口動態の変遷 過去・現在・未来の人口動態が特徴的な国のケース・スタディ	1. 主要な用語の知識がある 2. 人口推移モデルを参考に人口ピラミッドを分析することができる。 3. クラスの活動に意欲的に参加する。集団の一員として自己を振り返ることができる。	○	○	○	12
1学期 (1st semester)	定期考査 Examination/Case study on a country with an interesting demographic past/present/future			○	○	○	1
1学期 (1st semester)		人口変動の世界分布 世界の富の分布 メガシティ 移住 人口に影響を与える政府の政策	1. 重要な用語、分布パターンの知識を持っている。メガシティの統計と変化の要因を理解している。移民のケーススタディに関する知識がある。人口に関する政府の政策を理解している。 2. メガシティの成長や移民に関して、政府の政策の多様な原因と影響に関するケーススタディを分析することができる。IB形式の記述問題に対して解答することができる。 3. クラスの活動に意欲的に参加すること。グループの一員として自己を振り返ることができる。	○	○	○	14
1学期 (1st semester)	定期考査 Examination			○	○	○	1

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
2学期（2nd semester）	Maps and Geographic Perspectives 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・地球上の位置と時差、地図の役割と種類 ・教科書、資料集（通年） ・一人１台端末の活用（通年）	❶【知識・技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 ❷【思考・判断・表現】 地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査 Examination			○	○	○	1
	The modern world is becoming more connected 結び付きを深める現代世界	・現代世界の国家と領域、グローバル化する世界	❶【知識・技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 ❷【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	18
	定期考査 Examination			○	○	○	1
3学期（3rd semester）	Cultural diversity and international understanding 生活文化の多様性と国際理解	・歴史的背景と人々の生活、世界の産業と人々の生活	❶【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 ❷【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 ❸【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	Global Issues and International Cooperation 地球的課題と国際協力	・複雑に絡み合う地球的課題、地球環境問題、資源エネルギー問題、人口問題、食料問題、都市居住問題	❶【知識・技能】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 ❷【思考・判断・表現】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。	○	○	○	7

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	配当 時数
			❸【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。				
	定期考査 Examination			○	○	○	1

総授業時数 Total hours	78